

# 大堤沼インクルーシブ公園化計画

宮城県仙台第三高等学校 49班

## 1. 背景と目的

現在大堤沼公園は広い土地があるのにもかかわらず、利用者が少なく、有効活用されていない



インクルーシブ公園として多くの人が利用する場を作りたい!!



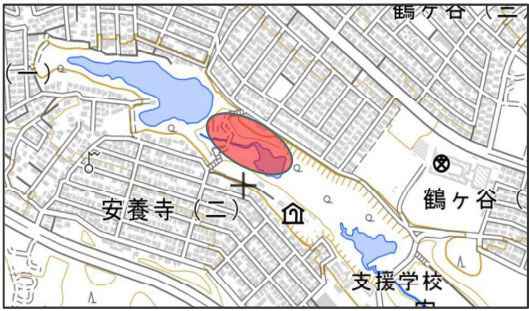
写真1 現在の大堤沼公園の様子

インクルーシブ公園とは・・・  
障がいの有無や年齢に関わらず、  
誰もが楽しむことのできる公園

## 2. 先行研究

この研究は先輩方から引き継いで行っている研究であるため、既にいくつか案が出ている

①中堤と下堤の間のスペースを開発  
(右の図の赤い箇所)



②ユニバーサルデザインを用いた設備の充実

- ベンチが右の写真の一つのみ  
→健康ベンチを設置
- 現在は急な階段しか出入り口がない  
→スロープの設置

写真1のように雑草や木が多く生えている  
→伐採や除草など地域の方の協力が必須



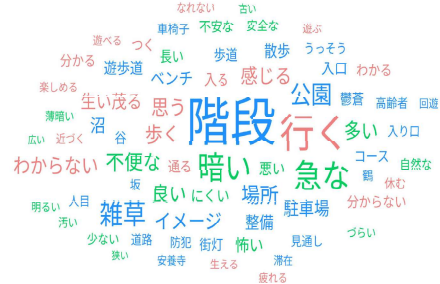
伐採した木が無駄にならないようにウッドチップに加工  
→公園を囲むようにランニングコースを設置し、そこで活用

## 3. アンケート結果

対象:大堤沼公園の周辺に住む地域住民

目的:公園案に対しての意見収集、公園案の是非を問うため

集まった数:約300通(紙+デジタル)



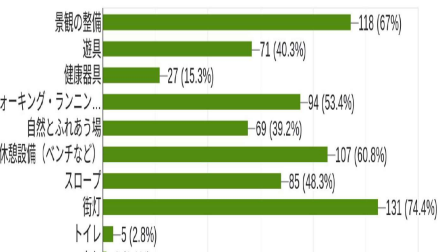
←不便だと感じる箇所に関しての  
回答をテキストマイニングした

- ・「階段」や「急な」  
→出入り口に関する意見多
- ・暗いや雑草なども目立つ

-公園に欲しいものに関する回答を  
棒グラフ化したもの

備や街灯の設置の要望が

設置など環境整備も次いで



## 参考文献

- 1) 仙台三高普通科探求班「大堤沼インクルーシブ公園化計画」. ”大堤沼をインクルーシブ公園へ”.  
<https://docs.google.com/presentation/d/1DnYM8u-BRR2VehLidsSQTJU367ALkEC1agdzKwklcbo/edit?usp=sharing>
- 2) インクルーシブ公園とは？工夫満載の遊具が楽しい！障がい児を問わず一緒に遊び成長！  
<https://kids.rurubu.jp/article/76311/>
- 3) 砧公園にある未来の公園「みんなのひろば」全貌公開！  
<https://www.parasapo.tokyo/topics/26270>

## 4. 模型作り

山形大学から頂いた鶴ケ谷地区の模型に付け加えるかたちで作成  
→先行研究の案をかたちにし、自分たちでも修正をする



写真

- ・住宅を色付け
- ・公園を再現



スライド発表の様子

12～1月の期間で鶴ケ谷市民センターで展示を行った

## 5. 地域の方々との交流

昨年12月に鶴ケ谷市民センターで行われた「杜のフェスティバル」にて、  
スライド発表・鶴ケ谷について中学生とのディスカッションを行った



スライド発表の様子



ディスカッションの様子

## 5. 課題・考察

アンケート結果から…  
階段や街灯など「安全」に関わる設備が住民が欲しているということがわかったため、  
今後は設備の面を詰めていくべきかもしれない。  
また、写真1のように雑草が生い茂っているため、草刈りが必要



住民のためにすべきことは**設備**(特に階段と街灯)と**草刈り**

## 今後について

今後は後輩に私達のアンケート結果を託し、これからの探求に活かして欲しいと思う。  
また、これからは市への提案がすべきことになるため認めてもらうためにもこれらの  
情報を使って欲しい。

大堤沼公園を誰もが安心して使えるインクルーシブ公園に!!